

卓話『ネパール支援に対しての報告』 左近健一郎様

◆会長挨拶

いよいよ本日5/8(月)よりコロナが感染症法上2類から5類に移行され、行動制限がなくなり感染対策については個人判断となりました。例会につきましても3年3ヶ月振りに通常となります。例会への出欠案内連絡は欠席者のみ事務局へ連絡ということとなりますので、皆様お忘れなきようお願い致します。

昨夜、今年度・次年度の会長・幹事・国際奉仕委員長そして今期の山崎副委員長にも同席頂き、左近さんよりネパール デウクリイ地区の現状とこれらについて、忌憚ないお話を伺いました。33期はコロナ禍ということで新たな国際奉仕活動を模索することも出来なかった為、信頼できる左近さんにご協力頂き、また会員の皆様にもご理解も得られたので、ネパールの事業を一年継続させて頂きました。活動内容は大変貧困なタルー族の女子学生への支援ということで素晴らしい事業です限られた時間もごさいますが、河西明エレクトの事業活動の一考となれば幸いです。

せっかくの連休なのに残念な自然災害が続いてしまいましたね。4日の木曜日午後2時ごろ、霧ヶ峰の森林火災が発生しました。原因は不明だそうで、諏訪広域消防諏訪・茅野の消防団、陸上自衛隊の散水ヘリコプターなどの活躍で鎮火にはいたりしましたが、5/5朝7時ごろまでの長い時間がかかり、連休中ということで限られた人手の中の鎮火活動 頭が下がります。ご苦勞様でした。

5月5日の午後2:45頃、石川県能登半島の先端 珠洲市を震源とする推定マグニチュード6.5 震度6強の地震が発生しました。大きな被害もでております。現地の方々のご苦勞と不安に心よりお見舞い申し上げます。昼夜に渡る余震、そして翌日からの強い雨も続いておりこれ以上の被害が大きくなることを願うばかりです。

5月6日には予報通りの強風が吹き荒れ、お昼ごろ茅野・青柳間の中央線で倒木がおこり、ダイヤが大幅にみだれ4,000人の足に影響が出てしまいました。中央線は、自然災害にも動物接触などの事故にも弱いですね。対策にもっと力をいれないとまずいのではと思っております。

GWには、コロナ前に計画したままになっていた家族旅行に思い切って行ってまいりました。覚悟はしていたのですが、予想をはるかに超えた人出で本当に驚きました。関西に向かい、到着した京都駅の人の多さにびっくり、そして外国の方の多さに2度びっくりでした。TVで以前放映された 比叡山と飛鳥方面を巡りたいとずっと思っておりまして、頑張って足を伸ばしました。延暦寺は只今、根本中堂の大修理の真最中でして全体を工場のような建物でおおわれておりましたが、規模の大きさを感じ、不滅の法灯もしっかりと拝ませて頂きました。延暦寺は大変広いので東塔しか回れませんでした。堪能

しました。翌日は東の奈良 長谷寺から入り飛鳥方面に向かいました。案内して頂いたタクシーの運転手さんが大変タフな方で8つもの神社やお寺さんをお参りさせて頂きました。お昼に食べた三輪そうめんは本当に絶品で物凄く細いのですが、お蕎麦とは違った腰があって美味しかったです。「今日のうちに確認しとかんと 写真みてもどのお寺さんかきつとわからんよ」と帰り際に運転手さんに言われて笑顔でお別れしましたが、その通りで、もっか頭の中はカオスです。

笑い話に近いのですが、3日目はなんと東京で 京都では観光客が多すぎて入れなかった東福寺の「東福寺展」をゆっくりと鑑賞してきました。京都では無理な仏像の写真撮影まで出来びっくりしました。旅の終わりは、先ほどの中央線4,000人の足止めに遭遇で4/4000はうちの家族です。旅行の疲れを出さないよう気をひきしめて本日の例会を務めて参ります。

◆ゲスト ネパール・デウクリ地区タルー続福祉委員会 日本事務局 左近健一郎様

◆5月誕生日祝い



古幡高之・進藤龍吾・吉池雅志 各会員

◆5月結婚記念日祝い

高木秀典・藤森一俊・宮坂邦彦 各会員

◆幹事報告

- ・5月24日(水) 諏訪グループ会長幹事会
- ・5月28日(日) 諏訪湖一斉清掃 ※ エコクラブジャンパー着用で参加を!
- ・クラブ計画書用名簿・同好会 チェックのお願い(回覧)
- ◆次年度 幹事報告 吉池会員

- ・本日 例会終了後 新旧理事会開催
- ・2600地区折井年度 ポリオ根絶活動
 - ①「古着deワクチン」企画 ※諏訪グループでは参加しない
 - ②「Tシャツdeワクチン」企画 ※Tシャツ希望の方は次期幹事または事務局まで
- ・2023-24年度（24-25年度派遣）長期青少年交換は件学生募集

◆委員会・同好会報告

《公共イメージ向上委員会》

- ・ロータリーの友 5月号紹介 P4 その可能性、開く？閉ざす？ P28おいしい生活のためのヒント

《社会奉仕委員会》

- ・4月29日（土）今期 第1回自然の玉手箱の報告 参加者 児童26名 会員10名 先生2名
- ・次回6月11日（日）多くの会員の参加をお願いします。

◆卓話

◆『ネパール支援に対する報告』 左近健一郎様 担当：国際奉仕委員会

1・やまびこ奨学金支給計画（2018年）～



◎やまびこ奨学金支給実績 計114名

総額 ¥1680,000

- 2019年度21名 303,030ルピー（¥300,000）
- 2020年度21名 340,000ルピー（¥320,000）
- 2021年度24名 364,025ルピー（¥340,000）
- 2022年度24名 351,646ルピー（¥360,000）
- 2023年度24名 338,233ルピー（¥360,000）

この5年間奨学金受給生徒数のべ114名（卒業学年時に奨学金を受給していた生徒数24名、奨学生のうち2年間続けて受給した生徒9名、奨学生のうち3年間続けて受給した生徒1名）

◎2023年度やまびこ奨学生 24名

内訳：11年生（高校2年生）11名・12年生（高校3年生）7名・13年生（大学1回生）4名・14年生（大学2回生）2名

タルー語辞書と丸山裕之様ご寄付の爪切りをプレゼント

◎女生徒奨学制度

・デウクリでは、1



タルー語辞書と丸山裕之様ご寄付の爪切りをプレゼント

～10年生の間に、学齢年齢の女子 児童・生徒のうち、約70%が退学する

- ・退学した生徒たちは農業や家事手伝いに従事している（児童労働）
- ・高校（11～12年生）を卒業した女性生徒達が教育を受けることの大切さを子どもたちに伝えることができる
- ・退学する児童・生徒や児童労働を減らすことができる
- ・デウクリ地区の教育環境と生活を向上させることができる

◎やまびこ奨学生 進路先 第1期～4期生 2022年10月調査

大学1回生15名／大学2回生9名／大学3回生18名／大学4回生2名／高校3年生5名／技術専門学校2回生1名 在学中計50名

カトマンドゥに上京、裁縫を学んでいます1名／コスメショップ（化粧品店）で働いています1名／事務の仕事しながら、キャンパスで学んでいます1名／ラマヒのセンターでコンピューターを学んでいます4名／12年生です。大学の受験準備をしています4名／医療技術を学び、理学療法士として働いています1名／出身地の極西部バルディア郡に帰り、レストランのウェイターをしています2名／高校に通学しながら、ラマヒセンターでコンピューターを学んでいます1名／結婚して幸せな生活をおくっています6名／学費を負担することができず、上級学校で学ぶことができませんでした3名／不明16名 総計：90名 卒業40名

2.ラマヒ・女性センターの図書室を整備しています

- ・御クラブ創立30周年記念事業として横山景星さんからご支援いただきましたコンクール最優秀賞賞金で購入したプロジェクターの銘板が完成しました。ラマヒ・センター2階の図書室に設置しました
- ・タルー語辞書の編纂が終わり、2021年々に「タルー語・ネパール語・英語」の辞書を発行することができました。

→

3.やまびこ銀行（タルー族女性の自立と融資の協同組合）、順調に運営しています！

2005年からこの貸し付け制度「やまびこ銀行」を開設しています。女性グループ・組合員数女性グループ・組合員数：総計73グループ1,075名（南部：30グループ423名・北部：43グループ652名・2022年12月現在）当会の融資回収率は8割。

《デウクリ大水害支援への感謝状》

影響を受けた総数は116人、すべての被災者のために支援金を被害に応じた金額に分割し、提供致しました。この支援に対する感謝状が届きました。



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

■ラッキー NO.89 宮坂邦彦会員

■ニコニコBOX 59,000円

■出席報告

会員数 46名 出席 36名 欠席 10名

出席率 82.22% 訂正 84.64%

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム 5月15日(月) PM0:30

マリオ/卓話 坪井大輔氏・職業分類会員選考

次週のプログラム 5月22日(月) PM0:30

マリオ/卓話 田村和己会員・プログラム委員会